

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成26年 2月24日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

| NO. | 号機等 | 不適合件名 | グレード | 備考 |
|-----|-----|--|------|----|
| 1 | 1号機 | 定検時炉心監視装置点検において、当該装置システム電源「投入」に際して、動作異常(伝送異常発生による確認操作(押ボタン「ON」)後にシステム停止←→起動を繰り返す)が認められたため、原因調査・対応検討。 | GIII | |
| 2 | その他 | 一次水処理装置二次水酸化ナトリウム注入ポンプ用電動機点検において、冷却羽根嵌め合い部(ボス部)に腐食が認められたため、当該電動機を修理。 | GIII | |